

図書館だより

http://yonnoya.petit.cc/

NPO法人
はまでら4つのや図書館

第63号 平成30年(2018)11月14日



健康寿命につながる読書～NHKの番組より

館長 由良 芳子

秋の夜長、注目したテレビ放送がありました。「健康寿命につながるのは運動よりも食事よりも読書」と、大きく画面に出たのです。健康寿命が長い山梨県では、人口に対する図書館の数が全国1位で、1年間で図書館へ行く人の数も全国1位とか。来館のお一人をカメラが追うと、本を探すため書棚を往復し、階段を上り下りしたその方は、「様々なジャンルの本を借りることで知的な刺激を受け、行動範囲が広がる」と話されました。「本や雑誌を読むことは、行動を起こすきっかけを与えてくれる。つまり心が動くとからだも動くことにもつながり、健康寿命が延びるのでしょう。」と、千葉大学の近藤教授の話でした。

また、山梨県では図書館が多いだけでなく、学校司書制度が昭和20年代から広がり、公立小学校での学校司書の配置率が98.3%と高いことも、子どもの頃からの読書習慣をつける要素となっていると思われます。

「病院を建てたり、医療を充実させることに比べ、学校司書を増やしたり図書館を充実させる方が、コストがかからない」と東京大学の坂田教授の指摘が印象に残りました。

読書の秋です。大人も子どもも心身の健康を保つため、本を読みましょ。お待ちしております。

ー最近実施した3つの読み聞かせをご紹介しますー

手話の読み聞かせ

9月15日、手話サークル「くるくる」さんが手話の読み聞かせをして下さいました。題名は「アランの歯はでっかいぞ こわいぞ」(ジャーヴィス作・青山南訳)。絵本の朗読をされる方と、手話で表現される方のどちらも表情豊かでボディランゲージが見事。「入れ歯をはずしておやすみ…」のシーンではみんな大笑いでした。2冊目の「もったいないばあさん」も楽しく聞きました。最後には、いつもみんなで歌う「4つのや」の歌を手話で教わりました。心に響くひとときを、ありがとうございました。



おっちゃんの読み聞かせ

10月3日のおっちゃんは、'のびるん' こと松本望さんの登場でした。まず、「もこもこもこ」(たにかわしゅんたろう作・もとながさだまさ絵)で、子ども達をキャッチ。「もこもこもこ」が何回できたでしょう、全部声色やテンポ、リズムが変わって見事でした。次に、「ちくわのわーさん」(岡田よしあき)。わーさんは鯉のぼりになってみたり、マカロニやスパゲッティと踊ったり、ドーナツと一緒に転がったり、巻きすしの黒い服を貸してもらったり、最後にはおでんの中間に迎えられてハッピーエンド。のびるんはバレーンで犬を作り、左の写真のように、動きを加えての読み聞かせとなりました。



素敵なアイデアで楽しい時間でした。ありがとうございました。 次回のおっちゃんは、フアンシスコ・ソビエルさん。クリスマス会(12/20)に、遠～い?ところから来てくださいます。お楽しみに。

大人のための読み聞かせ

11月1日、6人の読み手が本や紙芝居を持参しました。恒例の「大人のための読み聞かせ」です。

順不同ですが当日の様子をご紹介します。

写真の上から、末吉明美さんが「きつねの窓」(安房直子)、
鳥野百合さんが「さらやしきのおさく」(桂文枝作、久住卓也絵)、
杉本芳子さん、田中幹子さんが「ノボンスのしゃぼん玉」(豊島与志雄)、
筋由美さんが「ウェン王子とトラ」(チェン・ジャンホン作・絵)、
坂口孝哉さんが「おかあちゃんがつかったる」(長谷川義史)、
木村芳恵さんが「わすれられないおくりもの」(スーザン・バーレイ)の
読み聞かせを実施しました。味わい深い時間となり、しばらくは余韻に浸りました。



読み聞かせスペシャル 11月15日(木)
10:30~12:00 津留勝一さん
読み聞かせプロの語り、ラストチャンス

4つのや研修会…11月29日(木)
～葛井寺と古市古墳群めぐり～
講師：土肥俊夫先生
※詳細は図書館にて配布中、申込み締切11/15

大人のための読み聞かせ
H31年1月17日(木) 11時～

～新着本の紹介～

新着本のリストは図書館受付に掲示しています。本紙ではその一部を紹介します。
寄贈：第46回童話賞作品集「童話の花束」(JXTG エネルギー株 堺製油所)

としょかんへいくピープちゃん、ハッピーになれる心理テスト、あきない世傳 金と銀⑤流浪篇、
冬の薔薇立ち向かうこと恐れずに、夏井いつきの美しき季節と日本語、生きる：俳句がうまれる時、
生まれたときからせつない動物図鑑、銀の島、秋の花、
ぼくらの最終戦争、ぼくらの大冒険、すべての神様の十月、
わけあって絶滅しました、あずかりやさん桐島君の青春、
スーツケースの半分は、雨久鷹央の推理カルテ、
にじいろさかな0歳の本、ありがとう加古里子さん、
ゆっくりおやすみにじいろのさかな、
おおきくなあれ、もいもい、じゃあじゃあびりびり、
ひとりでできる子どもキッチン、はじめてのおやつ、
コウノドリ21・22、ぼくのなまえはへいたろう、
リセットする力「自然と心が強くなる」考え方、
ぼくらの悪校長退治、ぼくらの秘密探検隊、山霧(上下)、
黒書院の六兵衛(上下)、リース折り紙12ヶ月、
散り椿、海鳴り、春雷、大家さんと僕、
ももたろう・したきりすずめ他(日本昔ばなしCDえほん)
アリクイのいんぼう
家守とミルクセーキと三文じゃない判、
運命の人と秋季限定フルーツパフェと割り印

クリスマスおたのしみ会
12月20日(木) 午後3時～
楽しいひととき、大人も子どももみんな
はまでら4つのや図書館に集まれ～
<プログラム>
3:00 オープニング
歌：はまでらっ子の4つのや
クリスマス絵本の読み聞かせ
3:15 おっちゃんの読み聞かせ
フアンシスコ・ソビエルさん登場
3:40 のびるんのバレーンアート
4:00 池島さんの楽しいコンサート
クリスマスソング他、楽しい歌がいっぱい!



俳句ができたよ・きらり十選 第八十二号
平成三十年十一月十四日

・台風が雨風つれてやってくる	五年	愛唯
・流れ星おねがい一つかなえたい	六年	花音
・秋の空ながめていたらなみだ出た	四年	ゆうな
・流れ星月に向かつて飛んでゆけ	六年	ほのか
・流れ星だれにもないしよの願い事	六年	えな
・おなかぐー食べ物ほしいいわし雲	四年	秀太
・街道の秋空見ればちぎれ雲	四年	幹子
・彼岸花見つけて嬉し誕生花	四年	仲子
・秋の空姉妹のチューパ地に響く	四年	昭義
・どんぐりに目を描く子らの笑顔かな	四年	敏弘

※次回(二月)兼題「おでん」または自由
一月号の掲載ですので、新年の俳句も大歓迎。

30年11月・12月・31年1月の開館日時

毎週水・木曜日を開館しています

◎水曜日14時～17時

11月：7日・14日・21日・28日

12月：5日・12日・19日 26日休

1月：9日・16日・23日・30日 2日休

◎木曜日10時～17時

(第2・第4木曜日12時～)

11月：1日・8日・15日・22日 29日休

12月：6日・13日・20日 27日休

1月：10日・17日・24日・31日 3日休

30年度NPO会員募集

平成30年4月～平成31年3月の
会員を募集しています。図書館でも
受け付けます。ご支援よろしくお願い
します。

郵便振込先 00950-9-171544

NPO法人はまでら4つのや図書館

協力会員 1口1,000円

賛助会員 1口3,000円

正会員 1口5,000円

《問合せ先》

080-1423-6308 松井

所在地：〒592-8348 堺市西区浜寺諏訪森町中1丁103-1 (浜寺校区文化会館内) 南海諏訪ノ森駅(下りホーム前)

